

令和4年度第1回 東御市伝統的建造物群保存地区保存審議会（書面開催）  
会議録

日時 令和4年8月5日（金）

○主催者（事務局）：教育委員会事務局教育部生涯学習課文化財係

○出席者

委員：宮下知茂会長、関理委員、関央幸委員、梅干野成央委員、滝澤篤委員、  
茂木裕之委員、橋本俊彦委員

事務局：生涯学習課長 樋沢聡、文化財係長 渋谷隆志 主査 山内智晴、  
文化財専門員 堀田雄二

○討議内容及び経過

個人情報に係る部分につきましては、公表を控えさせていただきます。

- 1 開会（略）
- 2 あいさつ（略）
- 3 委嘱書交付
- 4 報告案件

(1) 令和4年度国庫補助事業の進捗状況について

説明要旨

今年度の修理対象物件は5棟であったが、うち2棟（所有者は同一）が諸事情により今年度事業を取り下げ、来年度以降の工事を希望している。また、他の1棟が、漆喰施工単価の見直し等の増工を希望しているため、この3棟について、国と協議をしている。変更のない2棟は、既に着工している。

委員からの質疑・意見 無し 賛成多数

(2) 現状変更行為の許可状況について

説明要旨

上記令和4年度国庫補助事業対象の着工済みの2棟について、許可をしている。

委員からの質疑・意見 無し 賛成多数

5 審議事項

(1) 令和5年度国庫補助事業の対象物件について

説明要旨

今年度取り下げた2棟と、今年度から継続する2棟、昨年度取り下げた1棟、令和2年度に取り下げた1棟の、計6棟を対象物件としたい。

委員からの質疑・意見 無し 賛成多数

## 6 その他

委員 所有者の家庭の都合もあるが、最近の価額の高騰により計画の事業の一時取り下げや延期が多くなるとすると、伝統的建造物の劣化は年々進行していく中で気がかりである。

委員 文化庁のパンフレット（2008年5月）には、「修理基準・修景基準・許可基準を定めるのが一般的である。」となっている。東御市（海野宿）も基準を定めた方がよいのではないかと思う。また、冊子にした方がよいと思う。

委員 上田市教育委員会が「上田市文化財保存活用地域計画」の文化庁認定を受けたと、新聞報道がされている。この地域計画とは、どのような内容か。

## 7 閉会（略）